

報道関係者各位

東京都千代田区神田錦町 1-6
バリオセキュア株式会社
代表取締役社長 稲見吉彦

バリオセキュア、企業の情報システム管理機能を統合した 「Vario Network Security Suite」の提供を開始

～ 情報システム部門に向けた管理機能を統合し、企業の IT 資産運用を強力支援 ～

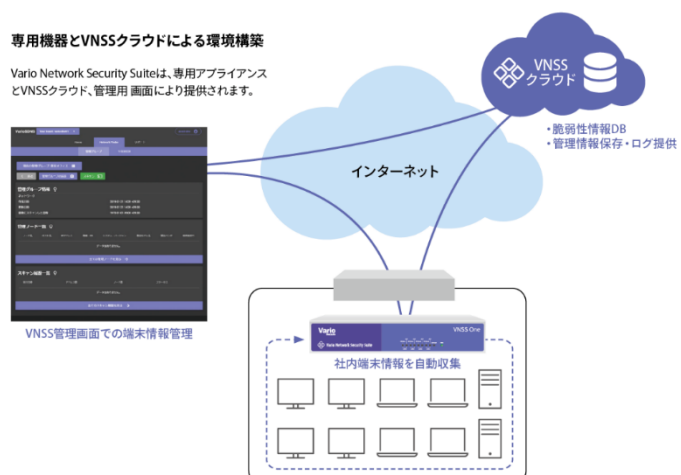
バリオセキュア株式会社（本社:東京都千代田区、代表取締役社長:稲見 吉彦、以下バリオセキュア）は、昨今懸念される情報システム部門の人材不足、システムインフラに潜むセキュリティリスクの拡大を受け、“情シス as a サービス”構想のもと、企業情報システムインフラを支援するサービス展開を開始いたします。第一段として、企業内に点在するネットワークデバイスに焦点を当てたサービスとして「Vario Network Security Suite（バリオ ネットワーク セキュリティ スイート、以下 VNSS）」の販売を4月1日より開始いたします。

VNSS は、昨今の通信環境やデバイスの進化・多様化により対応負担の増加する企業の情報システム部門に対し、「ネットワーク資産情報の可視化機能」、「脆弱性管理機能」、「デバイス管理機能」を連携し、企業の「IT 資産運用管理・リスク発見」パッケージとして統合したサービスです。

ネットワーク内に専用端末「VNSS One」を設置することで、ネットワーク内の PC、サーバなどの端末情報の可視化と、クラウド上の独自データベースとの連携による脆弱性の把握や端末管理が可能となり、属人的対応の求められた従来の IT 資産管理を、サービスによる効率的な運用管理へと移行します。

専用端末によりネットワーク全体をスキャンする仕組みにより、社内利用が許可されていない未登録端末の特定が可能となり、セキュリティ面での強化を図ることができます。また、サービスにより提供される IT 資産管理台帳は、自動的に取得された端末情報以外に、オフライン端末などを手動登録することができるため、社内の IT 資産を一括して把握する仕組みとしてのご利用が可能です。

バリオセキュアでは、VNSS による IT 運用管理基盤をサポートするサービスの強化を進め、弊社の掲げる「情シス as a サービス」構想の実現を目指してまいります。

**Vario Network Security Suite**<https://www.variosecure.net/vnss/>

《バリオセキュア株式会社について》

バリオセキュアは、多様なセキュリティ機能を実装したセキュリティアプライアンス機器「VSR-VarioSecure Router」の製造ならびに VSR を使用したマネージドセキュリティサービスの提供と、UTM 機器「VCR-Vario Communicate Router」の販売を行っています。米国に本社を持つコンピュータセキュリティ監査の最大手である ICISA の Firewall 認定を取得している国内メーカーとして、また、多様なセキュリティソリューションを提供するソリューションプロバイダとして、お客様のニーズにいち早く対応し、常に先進のセキュリティ/ネットワークソリューションをご提供する企業を目指します。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

バリオセキュア株式会社

所在地 : 東京都千代田区神田錦町 1-6 住友商事錦町ビル 5F

TEL : 03-5577-2090 (平日 9:00~18:00)

E-mail : pr@variosecure.net

Web サイト : <https://www.variosecure.net/>